

Japan-UK
Research and
Education
Network for
Knowledge
Economy
Initiatives



RENKEI

大学と企業が国境を超えて出会う。
多様な人々が連携する。
そこから日英の未来が見えてくる。

日本と英国は共に成熟した民主主義の国です。

だからこそ、社会の仕組みそのものを変革することができる。

そして世界のこれからの在り方を問い、未来をデザインすることができる。

そういった思いから発案されたのが、

日英の大学間連携を基盤とした『RENKEI』です。

けれどこれは従来の産学連携ではありません。

[Japan] [UK] [Industry] [Academia]

ネイション、コーポレーション、エデュケーション、

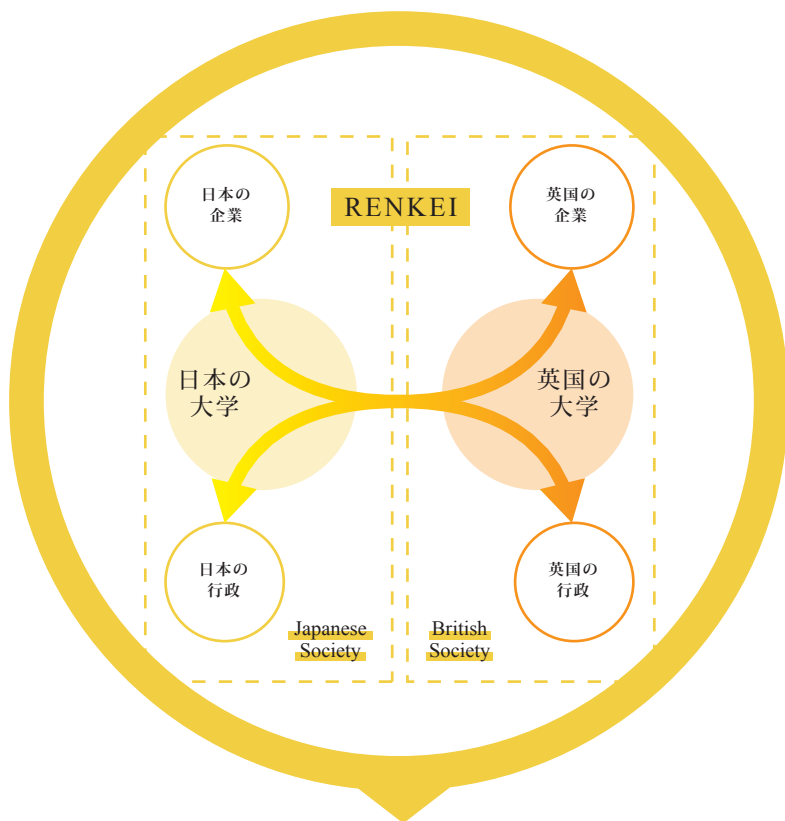
その全ての領域をイコールで結ぶこと。

それぞれの目先の利益追求ではなく、対話を重ねて、情報を循環させて、

VISIONを描き出していくこと。そしてこれから先の社会と世界の未来像、

その輪郭をカタチにしていくこと。それが『RENKEI』のミッションです。

What is RENKEI?



日英がともに未来の姿をえがき
新たな産学連携を通し
イノベーションの創出を促す

Why Japan and the UK?

日英は共に成熟した社会です。
だからこれからの世界の在り方を
思考することができる。

日本と英国。両国は似ている部分が多いといわれます。たとえば、高齢化や経済の問題、国家としての規模、議論の手法、様々な分野との協働を通したボトムアップでの社会的問題の解決が必要である点など、日英の社会のカタチを語る時、非常に共通点が多いのです。また両国は共に成熟した民主主義国家であり、歴史と伝統を尊重しながら現在を革新する力を持っています。だからこそ、お互いに対等に学び合える、パートナーと成り得るでしょう。

そして、二つの国家は、様々な地域と関係をつぶすための知力や経験があるので繋がりを生み出す入口としての役割を履行しやすいのです。

さらに、それぞれの国の特色のちがいが、両国の間に強固なパートナーシップを生み出すでしょう。

いずれにしても日英ともに資産は「人」です。

どんな人材を育てられるか。

それが両国の未来の方向性を決めるキーとなります。



What is RENKEI?

『RENKEI』は、日英の大学間連携を基盤とした、
新しい国際産学連携の仕組みです。

そのVISIONは「社会の仕組みの変革を促すこと」

これからの先の日英の未来像を、カタチにしていくために、様々な領域へとコミットしていくこと。国境やセクターを超えて、未来志向で多様な分野の人々と共に、より理想的な社会の在り方を思考していくこと。「社会の仕組みの変革を促す」という目的に向かって対話と実践のプラットフォームを提供すること。

それが『RENKEI』の役割です。

中立的な立場であるからこそ、志のある人々や組織が自由に参画することが可能になります。

日英関係のさらなるステップアップを願う人々、社会の変革を考える人々との交流、異なる価値観やアイデアを持つ人々が、対話を重ねることで化学反応が起こり、新たなネットワークが生まれ、それが社会を変革するイノベーションへと繋がっていく。

未来のVISIONを描き、社会のリーダー、イノベーターとなれる高度な人材を輩出する仕組みをつくる。

それが『RENKEI』です。



What RENKEI can do for education?

国境を超えて大学と企業が対話する。
産学連携の新たなカタチが見えてくる。

教育の世界ではいま、グローバル環境の中、変化のスピードは上がり、競争は激化しています。

そんな状況下、『RENKEI』はイノベーションに繋がる対話の機会を提供し、新たな取り組みを実践します。

どんな教育がいま社会に必要なのか。未来志向に基づき、国境やセクターを超えて対話を重ねることで、次の価値観の創出を図っていきます。

これからの社会を牽引する人材を輩出すること。学際的アプローチからイノベーションを創造すること。高等教育機関が、価値観に基づいた活動を通じて社会へ貢献できること。

その実現のために、日英の教育機関と共に思考していきます。

- これまでないプロセスで、産学連携の新しい価値観を大学に取り入れ学び合える環境づくり。
- 対話の出発点を提供することで、VISIONのある関係者をサポートしていく。
- 大学のさらなる国際化を促す(カリキュラム・運営など)。
- 教育界、産業界での人材交流、およびネットワークの構築。
- セクター、国境を超えて多様な人々が対話できる機会の創出。
- 問題解決、課題に対応できる有効な人材の育成、そのための環境を提供。
- 社会ニーズ、産業界のニーズに合った未来志向型の研究と開発を進める。
- 将来のリーダー層の育成。



What RENKEI can do for industry?

企業が社会貢献について考える。
それは企業の存在理由そのものです。

企業やある組織団体が、ただ利益追求を進めていっては存在そのものが危うくなっていく。そういった時代、社会が真に求めるサービスや製品がどのようなものなのか、またどういった企業がこれからの社会に必要なのか。

『RENKEI』は未来志向に基づき、国境やセクターを超えて多種多様な企業と対話することで、新しい価値観の創出を図っていきます。

企業や組織が単独で知恵を絞っていても解決が難しいケースは多々あるでしょう。その場合は、企業や大学がお互いの立場を超えて新たな枠組みで突破する。それがビジネス戦略の手だてとなるのではないのでしょうか。

こう在りたいという理想像をまず描き、あえて不明確な状態からオープンな会話を通じて新たな価値を共創すること。本質的な問題を共有し、視点を広げていくことで閉塞感から抜け出し、同じ目標に向かうこと。それこそが大切なのではないのでしょうか。

『RENKEI』は、企業と本質的な会話を対等な立場で話せるイコール・パートナーシップの関係構築を目指します。

- 教育界、産業界での人材交流とネットワークの構築。
- セクター、国境を超えたステークホルダーとの対話の実現。
- 社会ニーズを捉えたイノベーションの種の発見。
- 未来志向型の対話と実行により、競争力を高め市場優位性を確保。
- 単体ではできない活動におけるパートナーの確保。
- グローバルな視点で問題解決、課題に対応できる高度な人材の獲得。





RENKEI

www.britishcouncil.or.jp/renkei

renkei@britishcouncil.or.jp